

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



脱原発

東海第2原発を廃炉に！

東海第2原発では以前からシュラウドサポート（炉心支持構造物）に40か所のひび割れを抱えている上に、今度の大地震で蒸気タービンの羽根の傷や軸受けの土台の固定ボルトの緩み、さらに圧力抑制室に蒸気を逃がす弁の損傷、制御棒のハンドルのひびなどが見つかり、いたるところ老朽化現象が見られます。**こんな危険な原発の再稼働などとんでもない話**です。

東海村村上村長は「東海第2原発の半径30キロ圏内に100万人が住む。人口超過密地帯に原発があつていいのか」（毎日新聞元旦号、げんぱつ茨城1月号）すでに昨年10月に内閣府を訪れ細野原発事故担当相との会談では「半径30キロ圏内に100万人の人口を抱える中で避難計画の策定は不可能」と述べています。**ここに原発があること自体が異常**というほかありません。

（仮称）なくせ原発 4・1大集会 in いばらき

昨年12月13日に「原発をなくす全国連絡会」が結成され、茨城でもこれを受けて準備が進められています。茨城県準備会の計画は次の通りです

と き 4月 1日 （日） ところ 県立笠松運動公園（ひたちなか市）

土浦でも大集会成功のために下記の通り実行委員会を結成して取り組むことになりました。

と き 2月12日 （日） ところ コープつちうら（コミュニティールーム）

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています
平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

「汚染状況重点調査地域」指定

環境省は福島第1原発の事故による放射能汚染によって放射線量毎時0.23マイクロシーベルト以上（追加被曝線量が年間1ミリシーベルト以上）で、希望する自治体について「汚染状況重点調査地域」に指定しました。土浦市も指定を受け、1月から市内全域の放射線量測定を始めることを決めました。地表から1メートルで0.23マイクロシーベルト以上の区域を選んで除染計画を立てることになります。線量測定や除染費用は国が負担します。一方局地的に線量が高いホットスポットについては対象外となりました。阿見町、美浦村、稲敷市、牛久市、つくば市など20市町村も指定されました。

なお食材の放射線量については、12月議会において市長は「測定器を国から借り受けて高津庁舎に設置し、無料で測定できるようにしたい」と答弁しました。

百里平和稲荷初午祭（2月11日）に行こう！

百里平和稲荷初午祭は別紙のとおり、今年も2月11日（祝日）百里平和公園において開催されます。税と社会保障の一体改革を目指す中で、敵地攻撃能力を備えた1機99億円のF35A戦闘機を4機、関連費を含めて600億円。4隻目のヘリ空母建造に1,170億円。潜水艦建造に560億円。米軍関係経費2,660億円など遠慮もなく使い、一方では大震災の復興や原発事故の補償には出し渋るだけでなく、消費税引き上げ、年金の引き下げ、社会保障の削減を行う政治に“NO”を突きつけ、脱原発の意思を確かめ合おうではありませんか。

沖縄宜野湾市長選挙

宜野湾市長選挙は2月5日告示、12日投票で行われます。イハ洋一前市長が沖縄統一連の推薦を受けて戦います。革新市政を転覆しようとする勢力が押す候補との総力戦です。

普天間基地返還は沖縄全県民の願いです。この基地にあの危険で地下鉄並みの騒音をまき散らすMV22オスプレイが配備されようとしています。世界1危険な基地と言われている普天間基地にアメリカの専門家も安全性を問題視しているMV22オスプレイを配備することは全沖縄県民の感情をますます刺激するものです。沖縄県議会はオスプレイ配備について全会一致で拒否の決議をしています。海兵隊の移転をストップしたうえに沖縄県民にさらなる負担をかける日米両政府の政治に“NO”を言うためにもイハ候補の勝利が必要です。私たちもできる限りの支援をしようではありませんか。

活動ごよみ

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1・31 第1回脱原発茨城県実行委員会 | 2・11 百里平和稲荷初午祭（百里平和公園） |
| 2・5 県平和委理事会（水戸市ミオス） | 2・12 なくせ原発土浦実行委員会（コープ） |
| 2・5 土浦九条の会うたごえ広場 | 2・21 平和の会理事会（コープ） |

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください